

# 学習過程におけるICTの主な活用の仕方 社会科

男鹿市立船川第一小学校

<学習過程>	<学習の進め方>	<使用するICTの機能>
<p>問題を発見する</p>	<p>... ・既習とのズレ(問題発見①)、意見の対立(問題発見②)、素朴な疑問(問題発見④)などから、問題を発見する。</p>	<p>... ・視点を意識した写真や動画等の提示 ・見学で撮った写真や動画と生活経験との比較</p>
<p>見通しをもつ</p>	<p>... ・問題に対する予想をする。 ・予想を共有する。 ・調べることと調べ方を選択する。</p>	<p>... ・スマイルノートへの予想を書いた思考ツールの添付 ・友達の予想との比較 ・スマイルノートへの書き込み</p>
<p>問題を解決する</p>	<p>... <b>自分の考えをもつ</b> ・予想の検証に向けて情報収集する。 ・収集した情報を社会的な見方・考え方に沿って読み取る。 ・複数の地図を重ねて1つにまとめ、関連付けて考える。 ・収集した情報を吟味する。 <b>友達と学び合う</b> ・自分が集めた情報と友達が集めた情報を共有する。 ・同じ項目で情報を集めた人と情報を共有し、情報の確かさを確認したり、自分に足りなかった観点を知ったりする。</p>	<p>... ・見学で写真や動画を活用した記録 ・動画のスロー再生や繰り返し再生 ・インターネットを用いた情報収集 ・複数の資料の比較、関連付け ・思考ツールを活用した情報や考えの整理 ・png形式で保存した地図をスマイルノートに重ねて貼り付け ・写真や動画を基にした話合い ... ・スマイルノートでの情報の共有 ・スマイルノートを活用した情報の整理・分析 ・スマイルノートの共同編集</p>
<p>全体で学び合う</p>	<p>... ・社会的事象の意味や意義、相互の関連を考察する。 ・考えを再構築する。</p>	<p>... ・スマイルノートでの根拠となる事実の共有</p>
<p>まとめる・振り返る</p>	<p>... ・社会的事象を多面的・多角的に考え、結論を導く。 ・学習を振り返り、新たな疑問や問題をまとめる。 ・調べて分かったことを新聞等にまとめる。</p>	<p>... ・スマイルノートへの思考ツールを活用したまとめの添付 ・スマイルノートの振り返りシートの活用 ・PowerPoint やスマイルノートの活用</p>

の部分は、自分で考える→友達と学び合う→自分で考えるの順に学習を進めていくが、子どもによって時間配分が違うので、子どもが自分で調整しながら学習を進めていくこととする。